

2022年度 第3四半期 決算説明会

2023/2/2

三菱電機株式会社

- 01** 決算のポイント
- 02** 経営環境
- 03** 2022年度 第3四半期 実績
- 04** 2022年度 見通し
- 05** 補足情報

01 決算のポイント

02 経営環境

03 2022年度 第3四半期 実績

04 2022年度 見通し

05 補足情報

1 22年度3Qは、売上高 1兆2,256億円（前年同期比 +1,827億円）、営業利益 827億円（前年同期比 +303億円）

- 量産系事業の需要は引き続き堅調。円安の影響に加え、部材調達状況の改善等もあり、売上高は3Qとして過去最高を更新。
- 円安の影響に加えて、売上増や価格転嫁の効果もあり、3Qは増益（前年同期比 +303億円）。1H^(*)の影響が大きく、3Q累計では減益。

2 通期業績予想は、売上高 5兆200億円（前回予想比 +500億円）、営業利益 2,700億円（前回予想どおり）

- 3Qが想定よりも円安で進捗したことや、空調・家電の需要増等により、売上高は上方修正も、利益は前回予想値を据え置く。

(*)1H：上期（4-9月）

01 決算のポイント

02 経営環境

03 2022年度 第3四半期 実績

04 2022年度 見通し

05 補足情報

- 米国では、企業・家計部門ともに持ち直しが継続した。
- 中国では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴うロックダウンや断続的な行動制限の影響による下押しがみられた。
- 日本では個人消費を中心に緩やかな持ち直しが継続したが、欧州では、企業・家計部門ともに持ち直しはより緩やかになった。

為替レート

	21年度		22年度	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
米ドル	114円	111円	140円	137円
ユーロ	131円	131円	144円	141円
人民元	17.9円	17.4円	19.6円	19.8円

- 01 決算のポイント
- 02 経営環境
- 03 2022年度 第3四半期 実績**
- 04 2022年度 見通し
- 05 補足情報

連結決算概況（3Q）

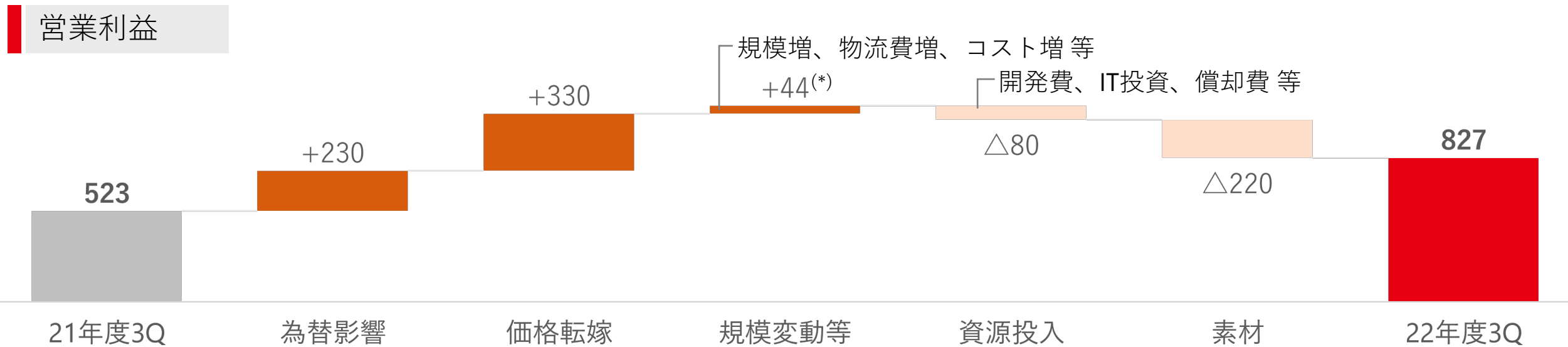
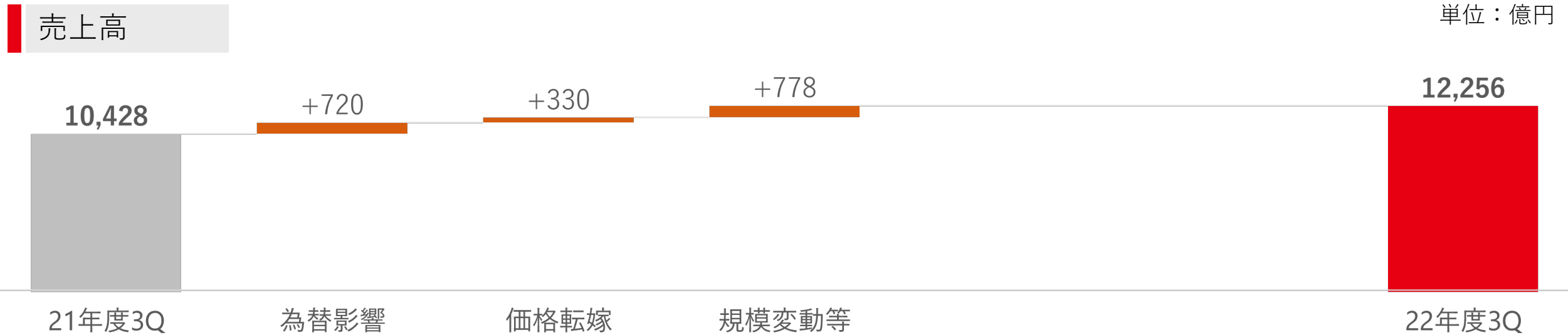
単位：億円	21年度3Q	22年度3Q	前年同期比	
売上高	10,428	12,256	+1,827	118%
営業利益	523	827	+303	158%
営業利益率	5.0%	6.7%	+1.7pt	-
税引前四半期純利益	588	859	+271	146%
親会社株主に帰属する四半期純利益	436	645	+208	148%

連結決算概況（3Q累計）

単位：億円	21年度 3Q累計	22年度 3Q累計	前年同期比	
売上高	31,812	35,652	+3,839	112%
営業利益	1,901	1,632	△269	86%
営業利益率	6.0%	4.6%	△1.4pt	-
税引前四半期純利益	2,072	1,890	△181	91%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,484	1,393	△91	94%

売上高・営業利益の変動内訳（3Q）

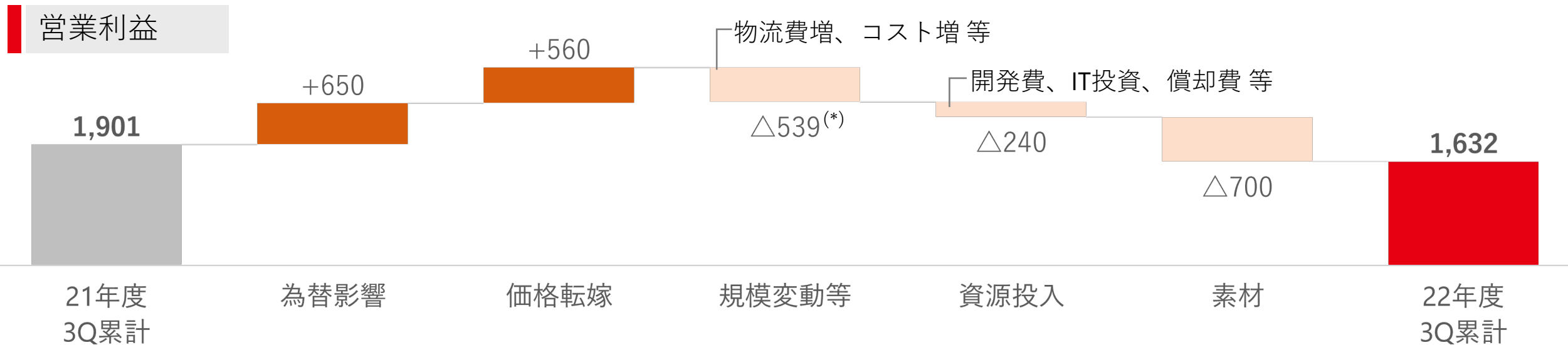
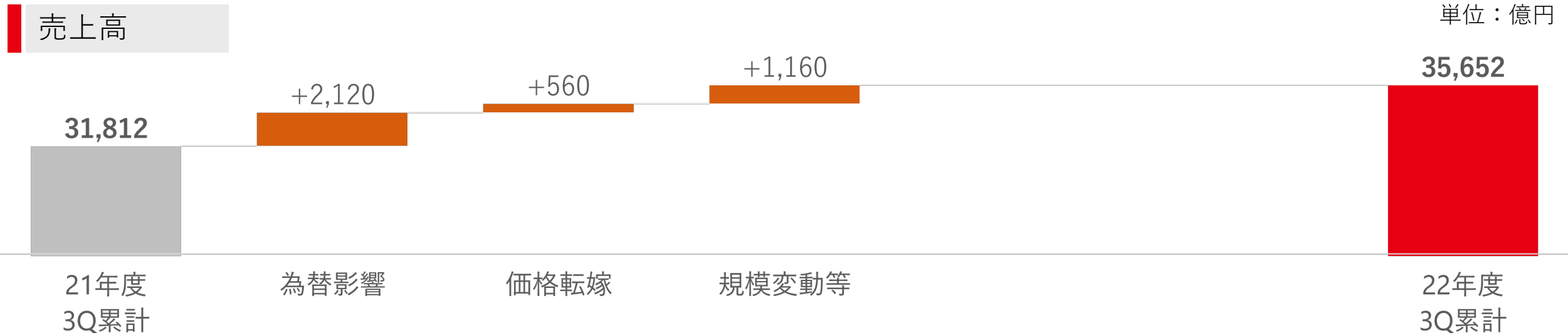
単位：億円



(*)主な内訳：電子部品△140、物流費△70、防衛・宇宙システム採算△30

売上高・営業利益の変動内訳（3Q累計）

単位：億円



(*)主な内訳：電子部品△250、物流費△240、部材調達難△170、防衛・宇宙システム採算△140

連結損益計算書（3Q）

単位：億円	21年度3Q		22年度3Q		前年同期比
売上高	10,428	100.0%	12,256	100.0%	+1,827
売上原価	7,491	71.8%	8,716	71.1%	+1,225
販売費及び一般管理費	2,422	23.2%	2,746	22.4%	+324
その他の損益（△損失）	8	0.0%	34	0.2%	+25
営業利益	523	5.0%	827	6.7%	+303
金融収益・費用（△費用）	28	0.2%	△ 26	△ 0.2%	△55
持分法による投資利益	36	0.4%	59	0.5%	+23
税引前四半期純利益	588	5.6%	859	7.0%	+271
法人所得税費用	131	1.2%	191	1.5%	+59
四半期純利益	456	4.4%	668	5.5%	+211
親会社株主に帰属する四半期純利益	436	4.2%	645	5.3%	+208

連結損益計算書（3Q累計）

単位：億円	21年度3Q累計		22年度3Q累計		前年同期比
売上高	31,812	100.0%	35,652	100.0%	+3,839
売上原価	22,634	71.1%	25,825	72.4%	+3,191
販売費及び一般管理費	7,311	23.0%	8,256	23.2%	+944
その他の損益（△損失）	35	0.1%	61	0.2%	+26
営業利益	1,901	6.0%	1,632	4.6%	△269
金融収益・費用（△費用）	48	0.1%	82	0.2%	+33
持分法による投資利益	122	0.4%	176	0.5%	+54
税引前四半期純利益	2,072	6.5%	1,890	5.3%	△181
法人所得税費用	476	1.5%	417	1.2%	△59
四半期純利益	1,595	5.0%	1,473	4.1%	△122
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,484	4.7%	1,393	3.9%	△91

連結財政状態計算書

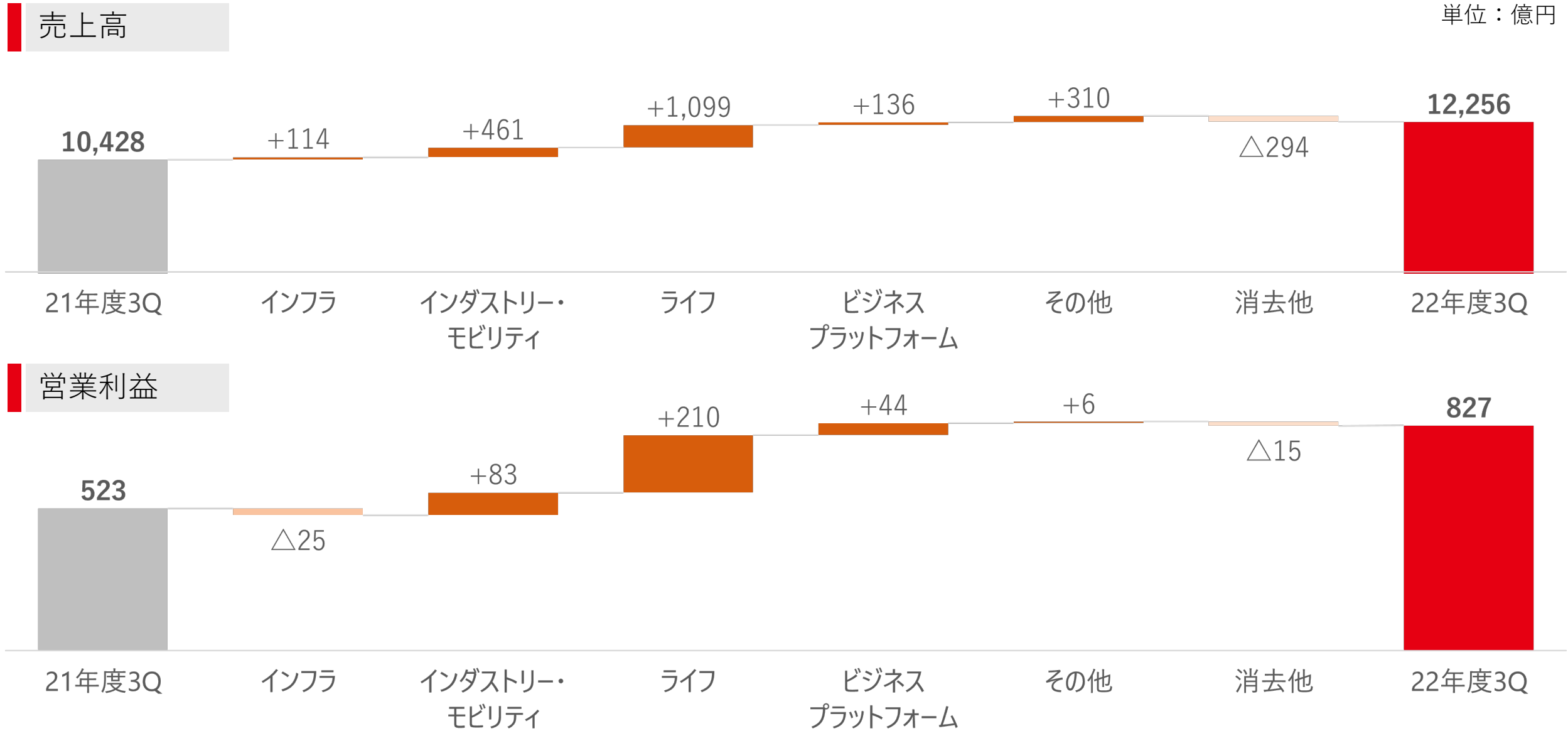
単位：億円	21年度末	22年度3Q末	前年度末比
資産計	51,079	53,065	+1,985
現金及び現金同等物	7,271	5,855	△1,416
売上債権・契約資産	12,321	11,945	△375
棚卸資産	9,596	12,293	+2,696
有形固定資産	8,557	8,960	+402
負債計	20,105	21,116	+1,011
社債・借入金（リース負債除く）	2,171	3,556	+1,384
借入金比率	4.3%	6.7%	+2.4pt
資本計	30,973	31,948	+974
親会社株主に帰属する持分	29,759	30,738	+979
親会社株主帰属持分比率	58.3%	57.9%	△0.4pt

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円	21年度3Q累計	22年度3Q累計	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,171	△317	△1,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△722	△1,258	△535
フリー・キャッシュ・フロー	448	△1,576	△2,024
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,914	8	+1,923
現金及び現金同等物の期末残高	6,321	5,855	△466

売上高・営業利益のセグメント別増減（3Q）

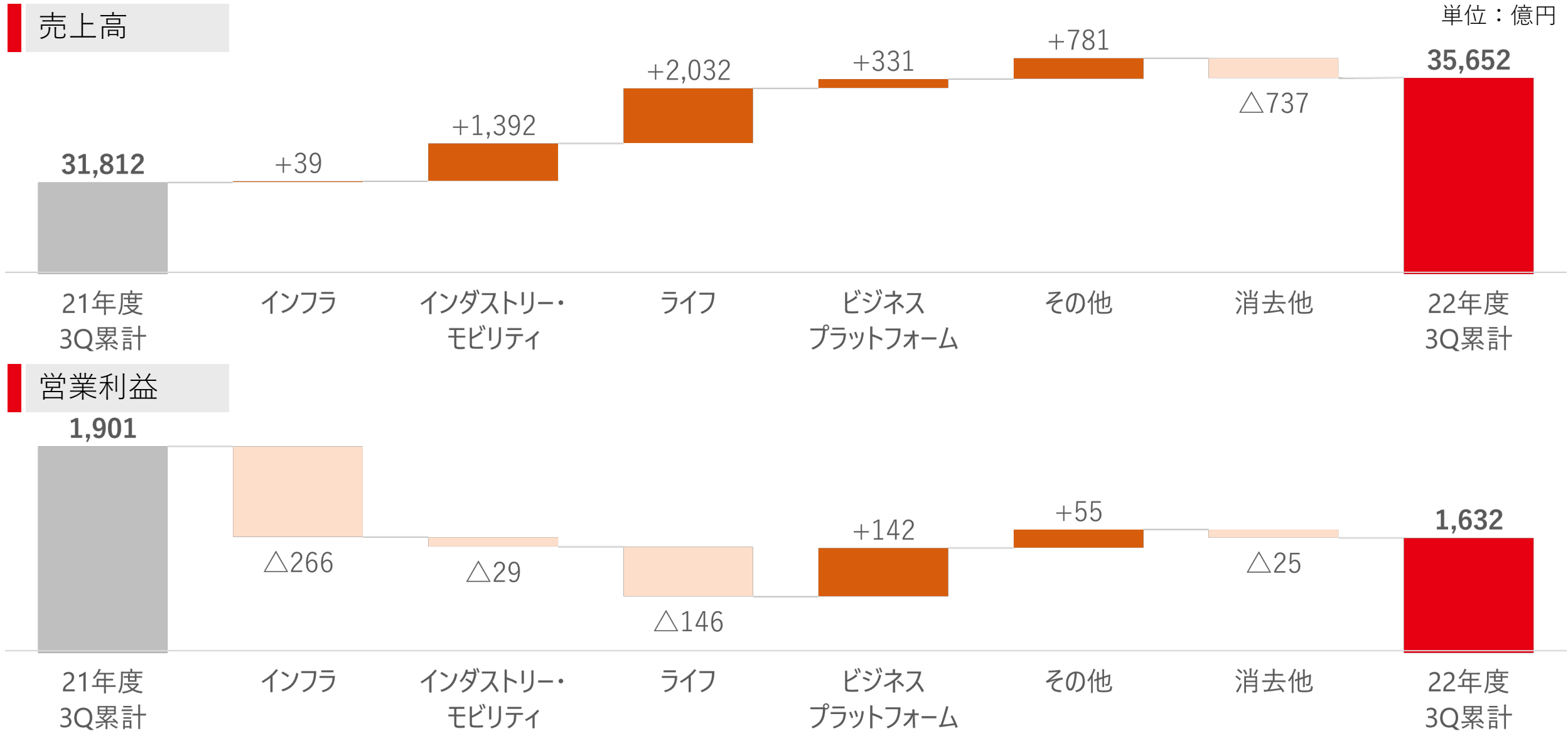
単位：億円



(注) 22年度より報告セグメントの区分を変更しています。

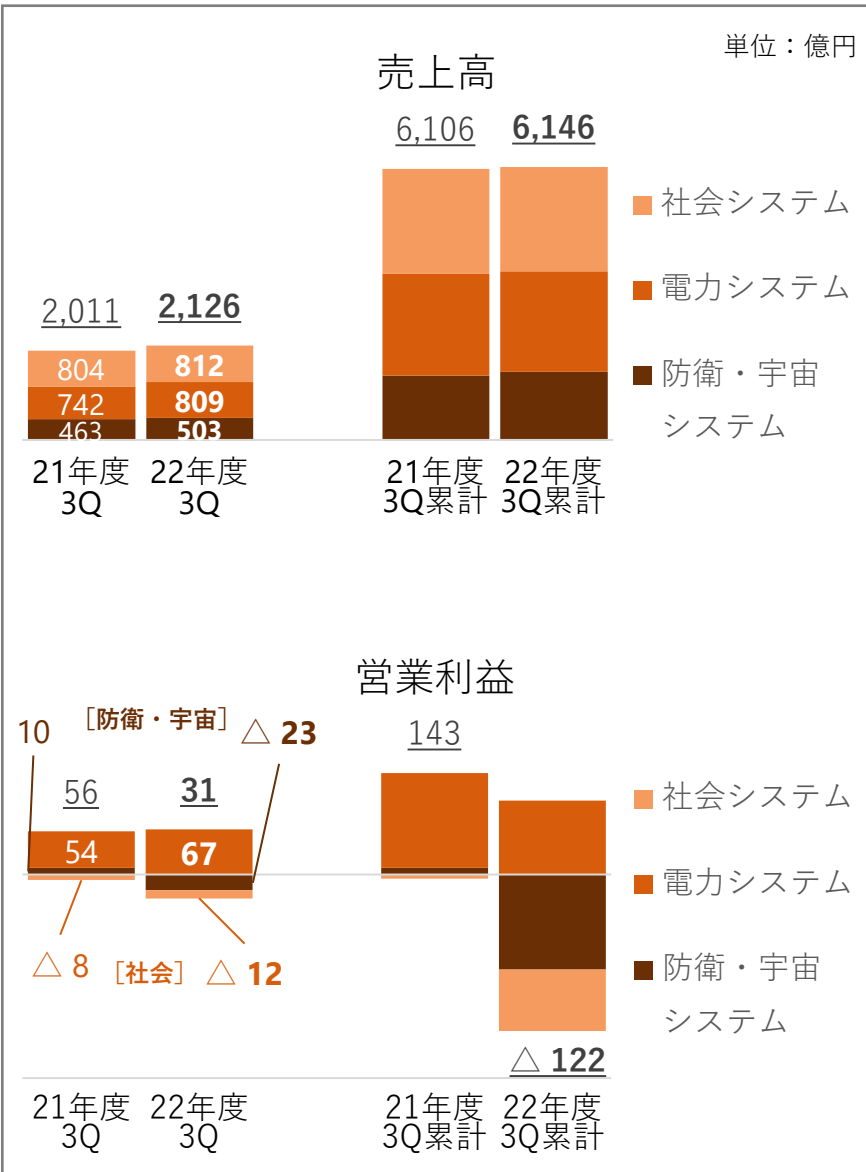
売上高・営業利益のセグメント別増減（3Q累計）

単位：億円



(注) 22年度より報告セグメントの区分を変更しています。

セグメント別実績（3Q）：インフラ



売上高（前年同期比 +114億円）

■ 社会システム（前年同期比 +7億円）

- 事業環境は、国内の公共分野における投資が堅調に推移したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた国内鉄道各社における設備投資計画見直しの動きが継続した。
- 受注高は国内の公共分野の増加などにより前年同期を上回り、売上高は前年同期並みとなった。

■ 電力システム（前年同期比 +66億円）

- 事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移した。
- 受注高は海外の発電事業や電力流通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は海外の電力流通事業や国内の発電事業の増加などにより前年同期を上回った。

■ 防衛・宇宙システム（前年同期比 +39億円）

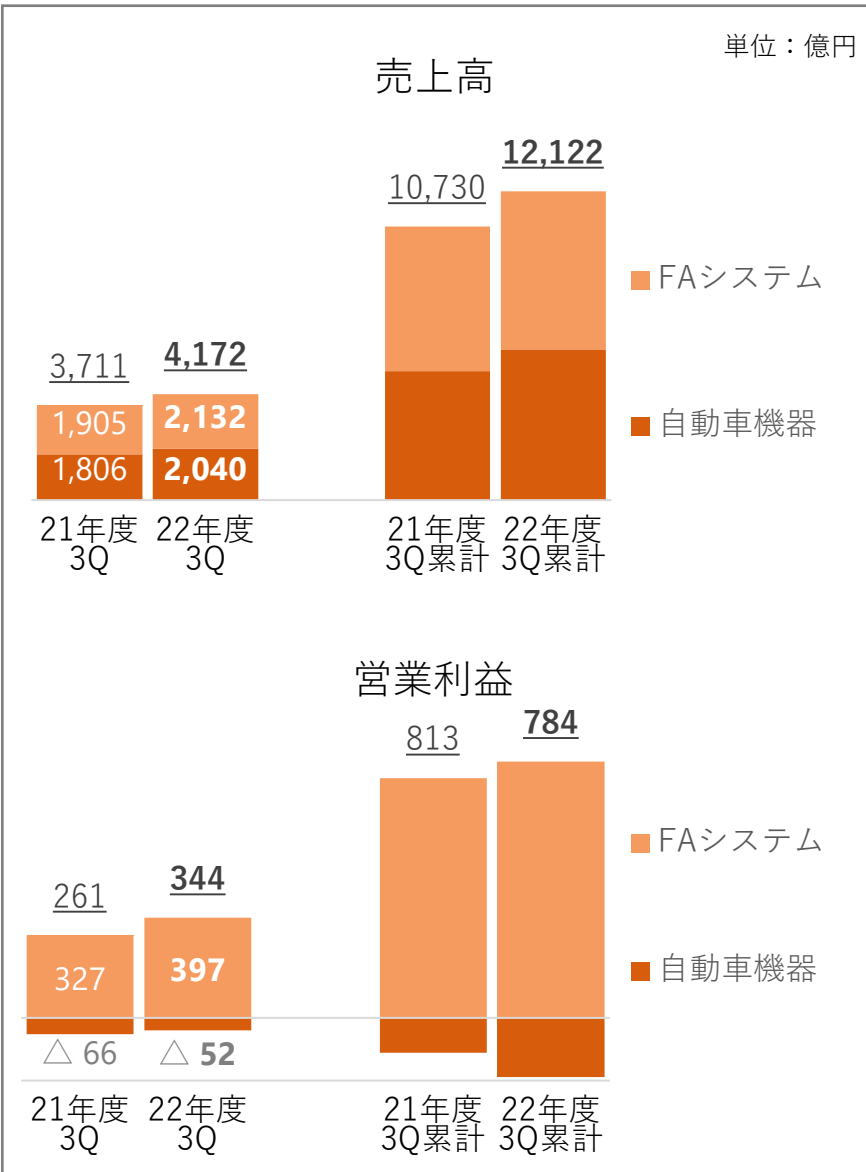
- 受注高は防衛システム事業の大口案件の減少により前年同期を下回ったが、売上高は防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回った。

営業利益（前年同期比 △25億円）

- 売上案件の変動や防衛・宇宙システム事業の採算悪化などにより、前年同期比減益。

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

セグメント別実績（3Q）：インダストリー・モビリティ



売上高（前年同期比 +461億円）

■ FAシステム（前年同期比 +227億円）

- 事業環境は、スマートフォンや半導体などのデジタル関連分野の需要は減少したが、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野の設備投資を中心に、需要が堅調に推移した。
- 受注高は前年同期を下回ったが、売上高は前年同期を上回った。

■ 自動車機器（前年同期比 +234億円）

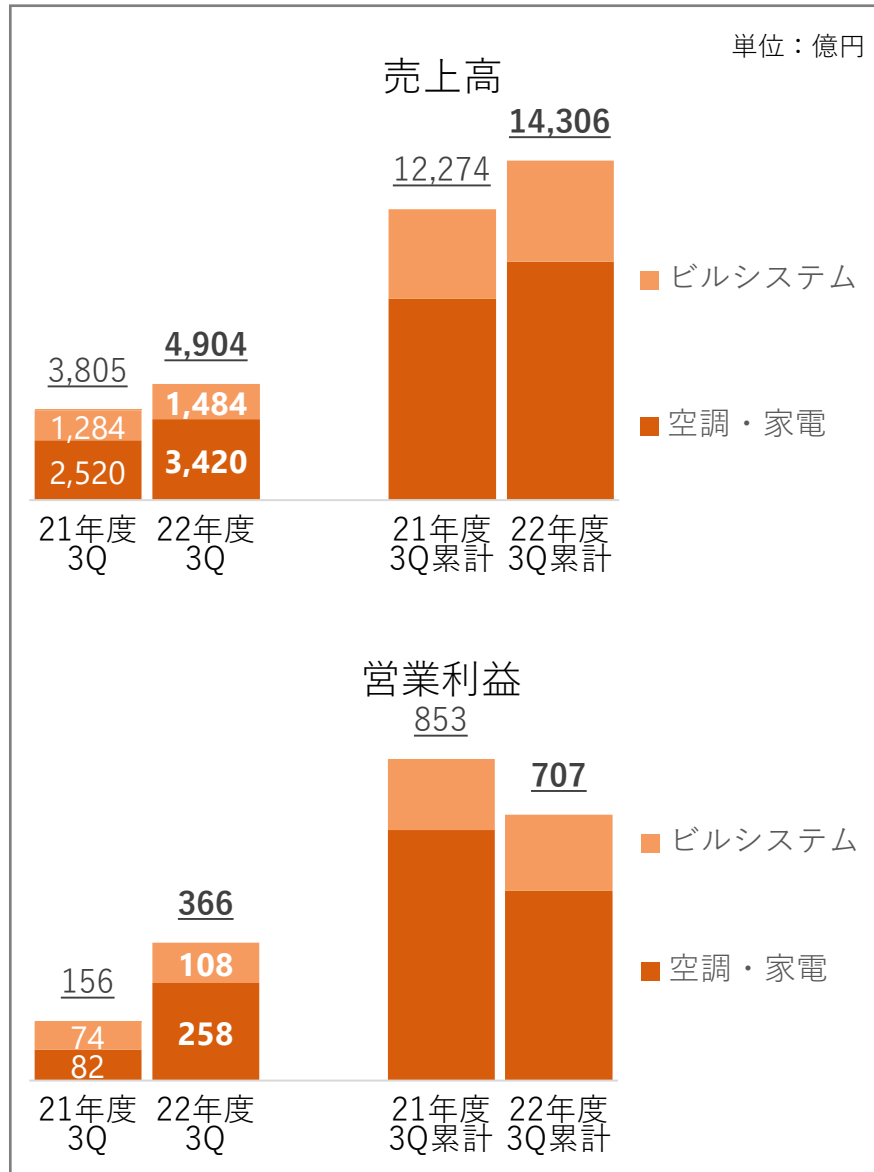
- 事業環境は、半導体部品の需給逼迫の影響などはあったが、新車販売台数は中国を除くほぼ全ての地域において前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移した。
- 円安の影響に加え、モーター・インバーターなどの車両電動化製品、自動車用電装品、ADAS*関連製品の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。 [*ADAS：Advanced Driver Assistance System/先進運転支援システム]

営業利益（前年同期比 +83億円）

- 円安の影響や売上高の増加などにより、前年同期比増益。

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

セグメント別実績（3Q）：ライフ



売上高（前年同期比 +1,099億円）

■ ビルシステム（前年同期比 +199億円）

- 事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の動きが継続した。
- 円安の影響やアジア・国内の増加などにより受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

■ 空調・家電（前年同期比 +899億円）

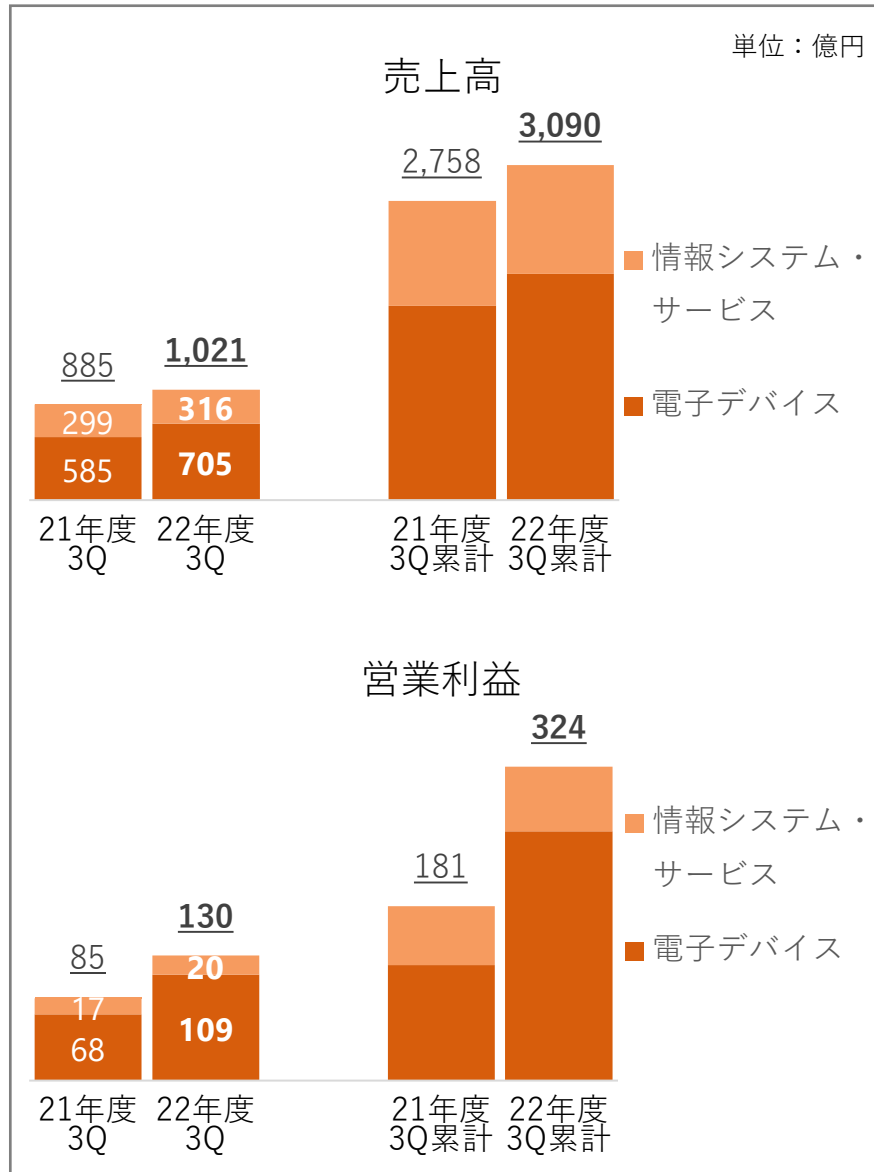
- 事業環境は、電子部品の需給状況に改善の動きが見られた。
- 円安の影響や北米・欧州・国内向け空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回った。

営業利益（前年同期比 +210億円）

- 売上高の増加や円安の影響などにより、前年同期比増益。

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

セグメント別実績（3Q）：ビジネスプラットフォーム



売上高（前年同期比 +136億円）

■ 情報システム・サービス（前年同期比 +16億円）

- 事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響で延期されていた案件が再開するなど、需要が堅調に推移した。
- システムインテグレーション事業の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

■ 電子デバイス（前年同期比 +119億円）

- 事業環境は、民生・産業向けのパワー半導体の需要が堅調に推移した。
- 受注高は客先の先行手配が一巡した影響などによるパワー半導体の減少などにより前年同期を下回ったが、売上高は円安の影響に加え、民生・産業向けのパワー半導体の増加などにより前年同期を上回った。

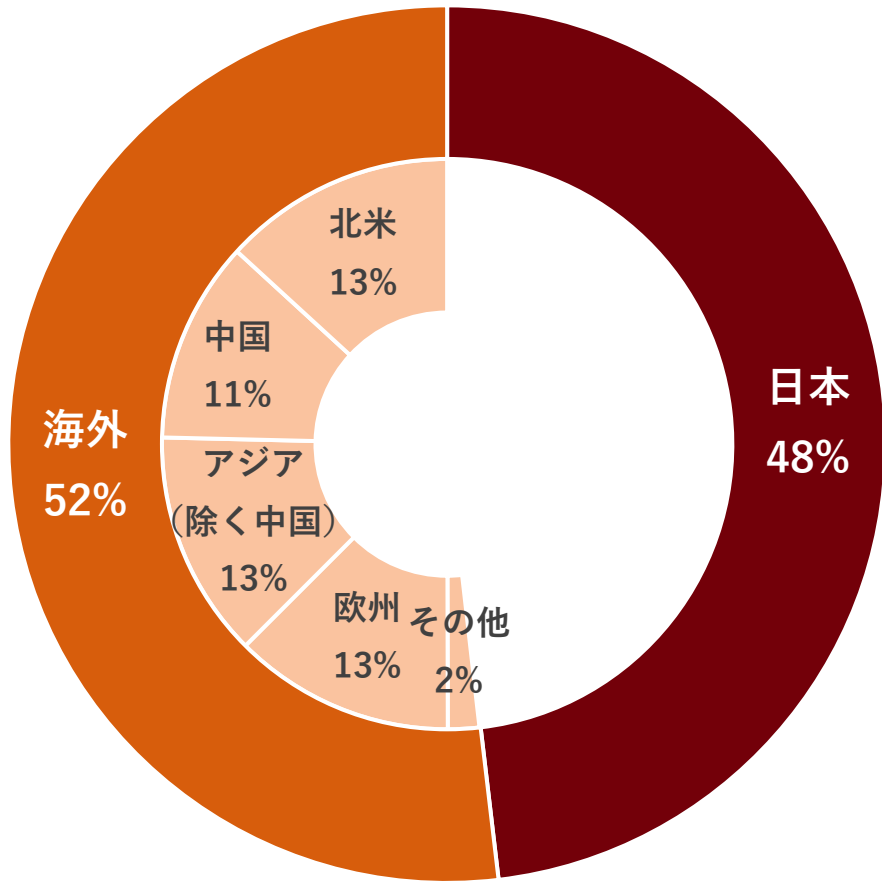
営業利益（前年同期比 +44億円）

- 円安の影響や売上高の増加などにより、前年同期比増益。

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

向先地域別売上高（3Q）

22年度3Q



単位：億円

	21年度 3Q	22年度 3Q	前年同期比	
日本	5,294	5,898	+604	111%
海外	5,134	6,357	+1,223	124%
北米	1,037	1,614	+577	156%
中国	1,442	1,415	△27	98%
アジア (除く中国)	1,316	1,575	+259	120%
欧州	1,152	1,535	+382	133%
その他	185	217	+31	117%
合計	10,428	12,256	+1,827	118%

- 01 決算のポイント
- 02 経営環境
- 03 2022年度 第3四半期 実績
- 04 2022年度 見通し**
- 05 補足情報

22年度 業績見通し

単位：億円		21年度	前回 ^(*) 22年度 見通し	22年度 見通し	前年度比	前回比	変動内訳 (前回比)
売上高		44,767	49,700	50,200	112%	+500	<ul style="list-style-type: none"> ・ 為替影響 +300 ・ 規模変動等 +200
営業利益		2,520	2,700	2,700	107%	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 為替影響 +100 ・ 電子部品 △40
営業利益率		5.6%	5.4%	5.4%	-	△0.0pt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 案件・構成等 △60
税引前当期純利益		2,796	2,950	2,950	105%	-	
親会社株主に帰属する当期純利益		2,034	2,150	2,150	106%	-	
		21年度	22年度 3Q以降	22年度 4Q			
為替レート	米ドル	113円	135円	130円			
	ユーロ	131円	135円	140円			
	人民元	17.7円	19.0円	19.0円			

(*)前回：22年10月28日

- 01 決算のポイント
- 02 経営環境
- 03 2022年度 第3四半期 実績
- 04 2022年度 見通し
- 05 補足情報**

部門別売上高・営業損益（3Q）

	21年度3Q			22年度3Q			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
単位：億円									
インフラ	2,011	56	2.8%	2,126	31	1.5%	+114	△25	△1.3pt
社会システム	804	△8	△1.0%	812	△12	△1.5%	+7	△3	△0.5pt
電力システム	742	54	7.4%	809	67	8.3%	+66	+12	+0.9pt
防衛・宇宙システム	463	10	2.2%	503	△23	△4.7%	+39	△33	△6.9pt
インダストリー・モビリティ	3,711	261	7.0%	4,172	344	8.3%	+461	+83	+1.3pt
FAシステム	1,905	327	17.2%	2,132	397	18.6%	+227	+69	+1.4pt
自動車機器	1,806	△66	△3.7%	2,040	△52	△2.6%	+234	+13	+1.1pt
ライフ	3,805	156	4.1%	4,904	366	7.5%	+1,099	+210	+3.4pt
ビルシステム	1,284	74	5.8%	1,484	108	7.3%	+199	+34	+1.5pt
空調・家電	2,520	82	3.3%	3,420	258	7.5%	+899	+176	+4.2pt
ビジネスプラットフォーム	885	85	9.7%	1,021	130	12.7%	+136	+44	+3.0pt
情報システム・サービス	299	17	5.7%	316	20	6.6%	+16	+3	+0.9pt
電子デバイス	585	68	11.8%	705	109	15.5%	+119	+40	+3.7pt
その他	1,758	70	4.0%	2,068	77	3.7%	+310	+6	△0.3pt
消去又は全社	△1,743	△106	-	△2,038	△122	-	△294	△15	-
連結合計	10,428	523	5.0%	12,256	827	6.7%	+1,827	+303	+1.7pt

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

部門別売上高・営業損益（3Q累計）

	21年度3Q累計			22年度3Q累計			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
単位：億円									
インフラ	6,106	143	2.4%	6,146	△122	△2.0%	+39	△266	△4.4pt
社会システム	2,362	△6	△0.3%	2,339	△91	△3.9%	△22	△85	△3.6pt
電力システム	2,287	140	6.1%	2,268	109	4.8%	△19	△30	△1.3pt
防衛・宇宙システム	1,456	10	0.7%	1,537	△140	△9.1%	+81	△150	△9.8pt
インダストリー・モビリティ	10,730	813	7.6%	12,122	784	6.5%	+1,392	△29	△1.1pt
FAシステム	5,668	954	16.8%	6,192	1,020	16.5%	+523	+66	△0.3pt
自動車機器	5,061	△141	△2.8%	5,930	△236	△4.0%	+869	△95	△1.2pt
ライフ	12,274	853	7.0%	14,306	707	4.9%	+2,032	△146	△2.1pt
ビルシステム	3,791	188	5.0%	4,259	202	4.8%	+467	+14	△0.2pt
空調・家電	8,482	665	7.8%	10,047	504	5.0%	+1,565	△160	△2.8pt
ビジネスプラットフォーム	2,758	181	6.6%	3,090	324	10.5%	+331	+142	+3.9pt
情報システム・サービス	968	61	6.4%	1,001	67	6.7%	+33	+5	+0.3pt
電子デバイス	1,790	119	6.7%	2,088	257	12.3%	+298	+137	+5.6pt
その他	5,217	164	3.2%	5,999	220	3.7%	+781	+55	+0.5pt
消去又は全社	△5,274	△255	-	△6,012	△281	-	△737	△25	-
連結合計	31,812	1,901	6.0%	35,652	1,632	4.6%	+3,839	△269	△1.4pt

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

部門別売上高・営業損益（業績見通し）

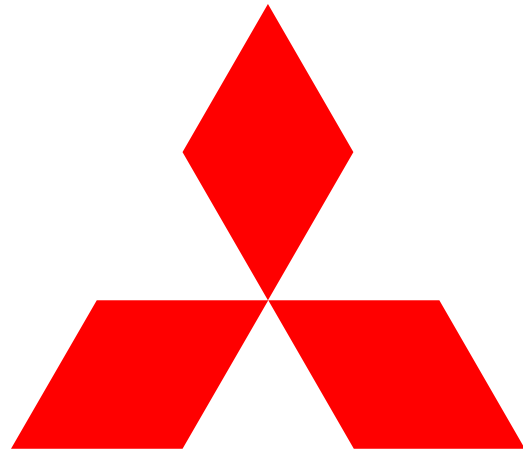
	21年度			前回 ^(*) 22年度見通し			22年度見通し			前年度比			前回比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
単位：億円															
インフラ	9,461	415	4.4%	9,700	250	2.6%	9,600	190	2.0%	+138	△225	△2.4pt	△100	△60	△0.6pt
社会システム	3,833	153	4.0%	3,850	110	2.9%	3,850	90	2.3%	+16	△63	△1.7pt	-	△20	△0.6pt
電力システム	3,275	231	7.1%	3,300	200	6.1%	3,300	200	6.1%	+24	△31	△1.0pt	-	-	- pt
防衛・宇宙システム	2,351	30	1.3%	2,550	△60	△2.4%	2,450	△100	△4.1%	+98	△130	△5.4pt	△100	△40	△1.7pt
インダストリー・モビリティ	14,808	964	6.5%	16,900	1,180	7.0%	17,000	1,140	6.7%	+2,191	+175	+0.2pt	+100	△40	△0.3pt
FAシステム	7,761	1,280	16.5%	8,600	1,400	16.3%	8,700	1,420	16.3%	+938	+139	△0.2pt	+100	+20	+0.0pt
自動車機器	7,046	△315	△4.5%	8,300	△220	△2.7%	8,300	△280	△3.4%	+1,253	+35	+1.1pt	-	△60	△0.7pt
ライフ	16,730	926	5.5%	18,900	940	5.0%	19,300	990	5.1%	+2,569	+63	△0.4pt	+400	+50	+0.1pt
ビルシステム	5,278	218	4.1%	5,700	270	4.7%	5,800	270	4.7%	+521	+51	+0.6pt	+100	-	△0.0pt
空調・家電	11,451	708	6.2%	13,200	670	5.1%	13,500	720	5.3%	+2,048	+11	△0.9pt	+300	+50	+0.2pt
ビジネスプラットフォーム	3,828	264	6.9%	4,300	340	7.9%	4,300	390	9.1%	+471	+125	+2.2pt	-	+50	+1.2pt
情報システム・サービス	1,414	96	6.8%	1,500	100	6.7%	1,500	110	7.3%	+85	+13	+0.5pt	-	+10	+0.6pt
電子デバイス	2,414	168	7.0%	2,800	240	8.6%	2,800	280	10.0%	+385	+111	+3.0pt	-	+40	+1.4pt
その他	7,373	267	3.6%	7,800	310	4.0%	8,100	310	3.8%	+726	+42	+0.2pt	+300	-	△0.2pt
消去又は全社	△7,434	△318	-	△7,900	△320	-	△8,100	△320	-	△665	△1	-	△200	-	-
連結合計	44,767	2,520	5.6%	49,700	2,700	5.4%	50,200	2,700	5.4%	+5,432	+179	△0.2pt	+500	-	△0.0pt

（注）22年度より報告セグメントの区分を変更しています。22年度通期見通しの数値を新区分にて表示しているほか、21年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。（*）前回：22年10月28日

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境（気候関連対応等）等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティー
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項



**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better